

最強のタッグ 超微細多孔質活性炭+腐植前駆物質

G's-Oxi

特長と効果

★本品は、超微細多孔質活性炭に腐植前駆物質溶液(リードアップ)を特殊製法により吸着・コーティングすることで、好気性細菌の増加・気層率の増加・ウエットウィルト軽減等(裏面参照)

腐植前駆物質溶液・・・土壌の団粒化・ミネラルのキレート効果・微生物フローラの改善
発根促進・残留農薬の除去

活性炭とヤシガラ炭の違い

	G's-Oxi	他社ヤシガラ炭
分類	活性炭	ヤシガラ炭
表面積	800~1,000m ² /g	300~400m ² /g
炭化率	90%	70%
細孔径	25.1%	4.0%
灰分	2.7%	5.0%

- ★ ヤシガラ炭はヤシガラを加熱して作られます。炭の内部を詳しく見ると微細な孔が無数にあり、孔の壁が大きな表面積を作りだしています。炭に水を通すと、不純物が細孔に入って出られなくなる(不純物を吸着する)ため、水がきれいになるのです。一般に、1グラム当たりのヤシガラ炭の表面積は300~500m²といわれています。
- ★ これに対して活性炭は、ヤシガラ炭をさらに1,000℃~1,300℃の高温で加熱処理して作られ、1グラム当たりの表面積は800~1,000m²に達します。
- ★ 完成した活性炭は、硬度が高く、粉化率の低い、無数の超微細多孔質を有する、水酸基を持たない、炭化率90%以上の物質となります。
- ★ 樹木などが加熱されて炭になることを「炭化」。炭化物が加熱されて活性炭になることを「賦活(ふかつ)(活性化反応)」といいます。

腐植前駆物質とは・・・ 腐植前駆物質とフミン酸・フルボ酸の相違点

有機物が腐植に変化する過程物質を“腐植”から抽出すると、これらの抽出物質は上記の“腐植”の機能とされる諸効果を顕著に示します。私たちはこの物質を“腐植前駆物質”と呼びます。ところが有機物がフルボ酸・フミン酸にいたる変化経路をたどった安定的最終物質で珪酸等の無機物を2~50%程度含有した複合物質は“腐植”の機能とされる薬効を全く示しません。



G's-Adjust の 10 大効果

1. 物理性の改善 2. 化学性の改善 3. CECの向上 4. 残留農薬の除去 5. サッチ堆肥化促進 6. 発根促進 7. 免疫機能の向上 8. 農薬の効果促進 9. 紫外線害の緩和 10. 抗酸化能力

<G's-Oxi の特長と効果>

- ★ 根の呼吸促進・酸素供給
一般的な酸素供給剤=数日~約1ヶ月の効果。過酸化水素や過酸化カルシウムは土壌の微生物が減少します。G's-Oxi=半永久的に酸素供給。土壌中の好気性菌が増加し、微生物フローラが健全化します。
 - ★ 土壌アルカリ化や根痛みの原因となるアンモニアガスを除去します。
 - ★ 嫌気性条件下で発生する根腐れの原因となる硫化水素ガスを除去します。
 - ★ 経年劣化や土壌固結による気層率低下を改善します。
 - ★ 超微細粒多孔質により、土壌の透水性及び通気性を改善します。
 - ★ 好気性菌増加により、サッチ分解促進及び病害を抑制します。
 - ★ 水分子のクラスターを細分化し、溶存酸素量の多い有効保水(根が吸える低分子の水)を確保します。
 - ★ 有効保水により、ドライスポットを軽減します。
 - ★ 土壌の余剰水(停滞水)減少により、ウエットウィルトを軽減します。
 - ★ 酸素供給により、ブラックレイヤーやカルチベーションパンを改善します。
 - ★ 超微細多孔質が含んだ水分を蒸散させることにより、夏期の土壌表面温度を低下させます。
 - ★ 逆に冬期は、超微細多孔質が保持している酸素を凝縮させることで土壌の凍結を軽減します。
 - ★ 活性炭が自由電子を誘導することにより、ミトコンドリア内の脱水素酵素(ATPアーゼ)が活性化し炭酸同化作用が高まります。
- ◎ 超微細多孔質活性炭に腐植前駆物質溶液(リードアップ)を吸着させることで機能が飛躍的にUPLします。

<G's-Oxi の使用量>

造成時の使用は、体積比で1~2%砂に混合してください。

使用量と使用例

50g~100g/m²

春・秋の更新作業に使用して下さい。

G's-Oxi ・ NG(Nomal Grain) 0.5mm~2mm ・ FG(Fine Grain) 0.3mm~0.6mm

製造販売

株式会社  G-stage

〒841-0075
佐賀県鳥栖市立石町2066-2
TEL:0942-83-0859

取扱店

 Kluger

株式会社クルーガー

〒305-0035 茨城県つくば市松代3-17-33
TEL 029-886-5001
FAX 029-886-5003

